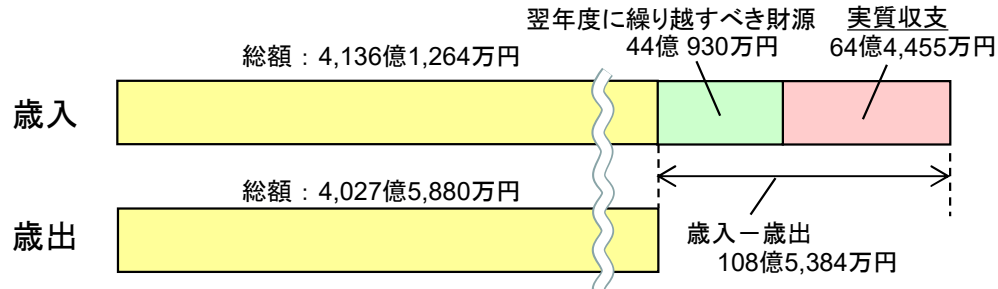


令和5年度 熊本市一般会計の決算について

I 一般会計の収支状況



〔ポイント〕

- ▶決算規模は過去3番目
- ▶実質収支は過去3番目
- ▶税収は過去最高を更新

<参考>過去の決算状況

	実質収支	歳出規模
R 4年度	70億2,719万円	3,993億9,315万円
R 3年度	61億6,461万円	4,163億7,447万円
R 2年度	50億7,716万円	4,444億4,502万円

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない

II コロナ・物価高騰関連

感染防止と市民生活・地域経済の両立：212億6,098万円

(1) 感染拡大を防止する：31億8,564万円

- ①感染拡大防止対策 ②医療提供体制等の整備

新型コロナウイルスワクチン接種経費、新型コロナウイルス感染症対策経費 外

(2) 活気のある市民生活を取り戻す：152億259万円

- ①正しい知識の普及啓発と人権擁護 ②市民生活・健康の維持
③子どもたちの学びと心のサポート

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業 外

(3) 地域経済を再建する：22億6,665万円

- ①中小企業・小規模企業等の事業継続 ②雇用の安定と人材育成
③域内需要の循環 ④域外需要の取り込み
⑤農水産業の振興 ⑥企業誘致と移住促進

緊急空き店舗対策事業、物価高騰対策プレミアム付商品券発行支援事業 外

(4) 強靱な社会経済基盤を構築する：6億610万円

- ①行政のデジタル化 ②スマートシティの実現 ③持続可能なまちへの転換
社会保障・税番号制度推進経費、地方バス路線維持費助成 外

III 熊本地震関連

※第7次総合計画上の区分に基づく事業費ベース

熊本地震からの復旧復興：107億3,261万円※

(1) 被災者の生活再建に向けたトータルケア：15億7,402万円

宅地耐震化推進事業、被災マンション建替支援 外

(2) 防災・減災のまちづくり：58億8,890万円

道路橋梁防災対策経費、地域防災力強化促進事業 外

(3) 熊本地震の記録と記憶の伝承：32億6,969万円

防災基本条例推進経費、熊本城公開関連経費 外

IV まちづくりの重点項目

※第7次総合計画上の区分に基づく事業費ベース

「上質な生活都市」の実現：338億2,154万円※

(1) 安心して暮らせるまちづくり：150億976万円

- ①誰もが安心して子育てできる環境の整備
子ども医療費助成、子どもの未来応援基金関係経費 外

- ②「おたがいさま」で支え合う地域コミュニティの形成

各区まちづくり推進経費、健康ポイント事業 外

(2) ずっと住みたいまちづくり：126億6,973万円

- ①誰もが移動しやすく暮らしやすい都市づくり
公共交通利用促進事業、バス交通運行効率化関係経費 外

- ②雇用機会を創出し、熊本に住み、働ける環境の整備

半導体関連企業誘致強化事業、地域スタートアップ等支援事業 外

(3) 訪れてみたいまちづくり：61億4,205万円

- ①伝統文化とエンターテインメントが共鳴するにぎわいの創出

台湾等アジア戦略経費、マスターズ水泳関係経費 外

- ②人と自然が共生する恵み豊かなで持続可能なまち熊本の発信

森の都推進経費、水源かん養林整備経費 外

新市基本計画の推進：56億3,175万円(※企業会計を含む投資的経費)

合併町村との「新市基本計画」の着実な推進